

文化財への道

能勢の昔話シリーズ ~シロと市兵衛(後編)~ 地黄地域に伝わるお話です

そのころは、太閤さん(豊臣秀吉)の命令に「いやです」などと言うたら、打ち首にされてしまうような時代で、市兵衛は泣きながらシロに言いかけた。

「シロ、わしは殿様の命令にさからう勇氣は無い。トラのえさにおまえをさし出すことをゆるしてくれ。おまえは評判のかしこい犬や。さすがは市兵衛の犬やと言われるように勇敢に戦ってきておくれ」

市兵衛の話を、シロは頭をたれて一生懸命聞いた。そして、「わかりました」と言うように「ワン」とほえて答えた。市兵衛がシロを思いやる気持ちとシロが市兵衛を信じる心、それは人と人との付き合い以上のものやったかもわかれへんなあ。

大阪城へ連れて行かれたシロは、やがてトラの檻の中に放り込まれた。いつもならすぐ飛びついて食べてしまうトラが、じっとシロを見とる。シロは、鋭い目をららんと光らせてトラをにらみつけとる。

と、そのちょっとしたすきに、シロはもうぜんとなびきかかり、トラの首にパクリッとかぶりついた。パッと真っ赤な血が飛んだ。しかし、トラも負けてへん。刀のような爪をたてた。それでもシロは、トラにかみついたまま離れへん。

そして、とうとうシロもトラも死んでしもた。

さあ、太閤さん自慢のトラを殺してしもたんやさかい、えらいことや。市兵衛はシロが死んだ悲しみに耐えながらも、どんな目に合わされるかとびくびくしていた。

けど太閤さんは、「トラを殺すような強い犬は見たことがない。さすがは日本の犬。あっぱれあっぱれ」と言うて、シロをほめたたえたんやて。そして、「犬は子どもの守り神、お世継ぎのためにも犬をまつろう」と、死んだシロにはたくさんのほうびが出たそう。

そして、市兵衛は「犬こが谷」に「犬王塚」という墓を建てたんやそう。



(おわり)

INDEX

対談 ~能勢を語る~	2~4	保健福祉センターからのお知らせ	12・13
学校再編整備	5	みんなの広場	19
参議院選挙結果	6	こどもくらぶ	20
Town News & Information	7~18	相談案内	21
福祉(7・11)/医療(8・9・10・11)/		B&G SPORTS NEWS	22・23
子育て(11)/産業(14)/		淨るりシアター HOT NEWS	24・25
産業・環境・水道(15)/臨時職員募集(16)/			
文化(17)/防災・救急(18)			

人の動き [7月1日現在]

()内は前月比

人	口	12,353 (-4)
	男性	5,989 (-5)
	女性	6,364 (+1)
世帯数		4,664 (+5)
転入		27 (+3)
転出		31 (+1)
出生		4 (-3)
死亡		4 (-6)

6月中の交通事故発生状況

種別	能勢町	豊能町	合計	
人身事故	6件	2件	8件	
程度	死亡	1人	0人	1人
	重傷	0人	1人	1人
	軽傷	9人	3人	12人
物損事故	28件	13件	41件	
総件数	34件	15件	49件	